

〒●●●●-●●●●●●  
●●市●●●●●●  
●● ●● 様（御中）

宮城県保健福祉部震災援護室長  
（ 公 印 省 略 ）

民間賃貸住宅借上げによる応急仮設住宅の供与期間の延長の取扱いについて  
（依頼）

東日本大震災の発生に伴う民間賃貸住宅借上げによる応急仮設住宅の供与につきましては、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、民間賃貸住宅借上げによる応急仮設住宅は、平成27年8月1日現在、約xx, xxx戸を供与し、約xx, xxx人が入居しており、被災された方の居住の安定を図る上で非常に重要な施策と考えております。

宮城県といたしましては、災害公営住宅等の恒久住宅の整備になお時間を要する状況にあることなどを踏まえ、下記市町村で被災された方については、現在応急仮設住宅として借り上げている民間賃貸住宅の入居期間を更に1年間延長することと致しました。

つきましては、民間賃貸住宅借上げによる応急仮設住宅の供与の趣旨を御理解いただき、供与期間の延長に伴う再契約（以下「再契約（４回目）」という。）の取扱いについて御協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

なお、再契約（４回目）取扱いに係る取扱い及び取扱いの流れについて、別添の資料を御確認願いますとともに、「定期建物賃貸借契約終了の事前通知書兼再契約（４回目）意向確認書」（同封の緑色の用紙です。）に必要事項を御記入の上、平成●●年●●月●●日までに宮城県応急仮設住宅契約事務センター宛て、同封の返信用封筒にて御返送願います。

記

- 供与期間を現在の契約終期の翌日から1年が満了する日まで延長する市町村  
宮城県：石巻市、塩竈市、気仙沼市、名取市、東松島市、女川町、南三陸町（計7市町）  
岩手県：野田村、宮古市、山田町、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市（計7市町村）

（参考）

※ 被災時住所が宮城県仙台市、多賀城市、亘理町、山元町及び七ヶ浜町のうち、5年間の供与期間内に住宅再建先に入居できない特定の要件に該当する方は、供与期間が現在の契約終期の翌日から1年が満了する日、又は平成29年3月31日のいずれか早い日まで延長します。

※ 被災時住所が福島県の方の供与期間は、平成29年3月31日まで延長します。

お問合せ先：宮城県応急仮設住宅契約事務センター  
電 話：022-745-0565

定期建物賃貸借契約終了の事前通知書兼  
再契約（4回目）意向確認書（貸主用）

平成 年 月 日

(乙) 借主

宮城県知事 村井 嘉浩 殿

(甲) 貸主 住 所

氏 名

印

電話番号

シヤチハタ  
不可

私が賃貸している下記1の賃貸借物件の契約期間の満了により賃貸借が終了することを借地借家法第38条第4項の規定により通知します。

なお、同物件について、下記2の契約期間の再契約の締結に関する意向については、下記3以降に記載のとおりです。

記

1 賃貸借物件（注）現在の契約内容から印字しています。

整理番号	●●●●●●	契約締結日	平成●●年●●月●●日
物件名	●●アパート ●●●号室		
物件所在地	●●市●●		
貸主名	●●●●●●		
入居者名	●●●●●●		
契約期間	平成●●年●●月●●日から平成●●年●●月●●日まで		

同一人物です

2 再契約期間

再契約期間	平成●●年●●月●●日から平成●●年●●月●●日まで
-------	----------------------------

3 再契約の意向の有無（該当する番号を枠内に記入してください。）

- ・再契約の意思がある場合・・・「1」
- ・再契約の意思がない場合・・・「2」

意向

4 上記3で「2」を選んだ方は、再契約の意思がない理由について、該当する番号を枠内に記入の上、具体的理由を下欄に記入してください。

- ・入居者に関する事（例：隣人トラブル、ペット飼育など）・・・「1」
- ・制度に関する事（例：契約期間等の条件など）・・・「2」
- ・建物に関する事（例：修繕、解体など）・・・「3」
- ・入居者が退去予定（例：自宅再建など）・・・「4」
- ・その他（例：物件の売却など）・・・「5」

理由

具体的理由	
-------	--

問合せ先が貸主と相違する場合は御記入願います。

会社名等		担当者名	
		電 話	
		F A X	

再契約の意向の有無に関わらず、平成●●年●●月●●日までに必ず御提出願います。